

2018年10月23日

報道関係各位

GMOクラウド株式会社

AIを活用した小売業向けの実店舗来店客分析サービス

「Diversity Insight for Retail byGMO」を提供開始

～サービスを応用した「AIスタイリスト機能」体験ブースを渋谷ヒカリエで出展～

GMOインターネットグループのGMOクラウド株式会社（代表取締役社長:青山 満 以下、GMOクラウド）が展開する、企業のIoT・AI化サポート事業「IoTの窓口 byGMO」は、独自のAI分析技術（特許出願中）を活用した、実店舗の来店客の属性や行動を分析・見える化できる小売業向けサービス「Diversity Insight for Retail byGMO（以下、Diversity Insight for Retail）」（URL：<https://iot.gmocloud.com/diversity-insight/retail/>）を、本日2018年10月23日（火）より提供開始いたしました。

「Diversity Insight for Retail」は、基本的な個人の属性分析を行える「Basicプラン」の場合、初期費用5万円/月額2万5,000円からの低価格でご利用いただけます。また、2018年12月18日（火）までのお申し込みで、初期費用が最大15万円割引になるキャンペーンを実施いたします。

なお、2018年10月24日（水）～26日（金）に渋谷ヒカリエで開催されるファッション系展示会「PLUG IN 2019SS」において、「Diversity Insight for Retail」の技術を応用し、来場者が好きそうな服をAIが選ぶ「AIスタイリスト機能」の体験ブースを設置いたします。



【サービス提供開始の背景と概要】

昨今、AI技術の飛躍的な発展により、特に画像（物体）認識やデータ分析などにおいては、人間よりも正確な判断ができるほどに進化しつつあると言われています。そのため、AIは様々な場面で業務効率化に貢献できるとして、多様な業種・分野で活用が進んでいます。GMOクラウドの「IoTの窓口 byGMO」においても、スマホで撮影するだけでAIがメーターの値を計測し、点検業務の効率化が図れる「hakaru. a i byGMO」のβ版を2018年7月より提供しています。

こうした中、小売業界においても、AIを活用した業務効率化に注目が集まっています。例えば、実店舗の来店客の人数カウントや属性・行動分析などは、店舗スタッフの目視による場合も多いことから、業務負荷がかかるだけでなく、分析が感覚的になりがちであるという課題がありました。

そこでGMOクラウドは、小売業界における業務効率化と、来店客分析の精度向上を図るべく、独自のAI分析技術を活用し、実店舗の来店客の属性や行動を分析・見える化できる小売業向けサービス「Diversity Insight for Retail」を開発いたしました。

【「Diversity Insight for Retail」について】

「Diversity Insight for Retail」は、実店舗に設置した小型カメラや、既存の防犯カメラの映像を通じて、AIが来店客の属性（年齢・性別・ライフスタイルなど）や行動を分析し、見える化できるサービスです。

店舗は本サービスを導入することで、来店客分析におけるスタッフの業務負担を軽減できるほか、AIによる高精度な分析が可能になります。これにより、仕入れや販売戦略の最適化や、レイアウト変更や販促キャンペーンの効果検証などを効率的に行えるため、実店舗の収益改善にお役立ていただけます。

なお「Diversity Insight for Retail」は、店舗のニーズに合わせて選べる以下の3プランをご用意しております。

<プラン展開>

- **Basicプラン** : 基本的な個人の属性分析が可能
- **Premiumプラン** : 個人の属性および行動の全項目を分析可能
- **ASKプラン** : お客様のご要望に合わせて必要な分析項目をカスタマイズして提供

特長1) 独自のAI分析技術で、来店客を高精度かつリアルタイムで分析

GMOクラウド独自のAI分析技術（特許出願中）により、POSや調査会社では取得できない、以下のような来店客分析が可能です。



■ AIが瞬時に来店客数をカウント

設置しているカメラの映像をもとに、AIが瞬時に来店客の人数をカウントするので、目視によるカウント漏れを防げるほか、これまで調査にかかっていた人的コストを削減することができます。



■ 業界トップクラスの多様な項目で、個人の属性を分析

ビッグデータをもとに、業界トップクラス^(※1)の多様な項目でAIが来店客の属性を取得し、分析します。

(※1) 個人属性・行動分析項目の合計100種以上で業界最多数。約2000パターン以上の分析が可能（2018年10月時点 当社調べ）



■ 行動導線からLTVまで可視化

どのエリアに何人、何秒滞在したかに加えて、リピーター客や、LTV^(※2)の高い来店客に絞った行動分析も可能です。

(※2) LTV（ライフタイムバリュー）とは、顧客一人あたりが生涯のうちに企業・ブランドにもたらす価値（利益）の総額のこと。

カメラ画像



■ ヒートマップ行動分析

熱を可視化するサーモグラフィーのように、人が立ち止まって長く滞在している場所ほど色が明るくハイライトされます。

特長2) 小型カメラを置くだけ! かんたん導入

大掛かりな設置工事は必要なく、紙コップサイズ程度の小さなカメラを電源につなぐだけで、導入準備が完了します。API 接続環境があれば、既にご利用している店内の防犯カメラをそのまま利用することも可能です。

特長3) 初めての方にも分かりやすい管理画面

AIの専門知識は不要。見やすい画面で、誰でも多様な分析が可能です。Web ブラウザ表示形式なので、PCはもちろん、お手持ちのスマホからも、いつでもAI分析結果を確認できます。

特長4) 個人のプライバシーにも配慮

来店客の分析においては、経済産業省が定めている「カメラ画像利活用ガイドブック」に準拠し、個人のプライバシーに配慮した作りになっています。例えば「30歳・男性・サラリーマン」といったように、個人を特定せずにその特徴だけを抽出して情報を取得するので、大切なお客様のプライバシーを侵害することはありません。

<サービス料金・キャンペーン概要> (金額は全て税抜)

2018年12月18日(火)までに「Diversity Insight for Retail」をお申し込みいただいた企業のうち最大10社を対象に、初期費用が最大15万円割引になるキャンペーンを実施いたします。

初期費用	Basicプラン : 5万円 →キャンペーン適用で 0円 Premiumプラン : 15万円 →キャンペーン適用で 0円 ASKプラン : お見積り →キャンペーン適用で 最大15万円割引
月額料金	Basicプラン : 2万5,000円～ Premiumプラン : お見積り ASKプラン : お見積り
キャンペーン期間	2018年10月23日(火)～2018年12月18日(火)
備考	・お客様の店舗環境により、別途小型カメラ代が必要となる場合がございます。 ・キャンペーンは最大10社までとなります。また、事例掲載などにご協力いただくなどの条件がございます。 詳しいキャンペーン適用条件等については、期間中にお申し込みをいただいた企業様にご案内いたします。

【AIが服を選んでくれる「AIスタイリスト機能」体験ブースを出展!】

繊維・ファッションビジネス専門紙を発行する織研新聞社が主催する展示会「PLUG IN 2019SS」(渋谷ヒカリエ 9F)に、「Diversity Insight for Retail」の技術を応用し、AIが来場者の服装をもとに好みを分析して、その人が好きそうな服を選んでくれる「AIスタイリスト機能」の体験ブースを出展いたします。

展示会名	PLUG IN 2019SS
主催	織研新聞社
開催期間	2018年10月24日(水)～10月26日(金) 10:00～19:00 (最終日のみ 18:00 終了)
入場料	無料 *公式サイト事前登録でスムーズに入場できます (http://www.senken-ex.com/plugin/visit#visit01)
会場	渋谷ヒカリエ 9F ヒカリエホール (東京都渋谷区渋谷 2-21-1)
ブース位置	LINK TO CREATIVE 企画展エリア SP-01
出展者名	GMOクラウド株式会社

【「IoTの窓口 byGMO」とは】

「IoTの窓口 byGMO」は、GMOクラウドのIoTコンサルタントが企業の課題を無料でヒアリングし、構想から企画・開発、導入段階の実証実験、サービス化まで、ひとつの窓口でサポートするサービスです。GMOクラウドが20年以上にわたって運用してきたクラウド・ホスティングの提供をはじめ、セキュリティ、アプリケーション構築、IoT製品・サービスの導入など、パートナー企業と共同で対応することで、企業のIoTビジネス化をトータルで支援いたします。今後も「IoTの窓口 byGMO」は、「未来をみかくIoT」のコンセプトのもと、IoTを通じて未来の暮らしを豊かにする取り組みを続けてまいります。

【「GMOクラウド株式会社」とは】

1996年のサービス開始以来、ホスティング事業者として11万を超える法人のお客様のサーバー運用実績と国内およそ6,500社の販売代理店を有しています。2011年2月にクラウドソリューション「GMOクラウド」を立ち上げクラウドサービス事業に本格的に参入して以降、クラウド事業に軸を置いて国内のみならず世界へ向けてサービスを展開し、グローバル企業を含む多くの企業に最適なITインフラを提供しております。

また、2007年より「GlobalSign」の電子認証サービスを連結会社のGMOグローバルサイン株式会社を中心にベルギー、英国、米国、中国、シンガポール、フィリピン、インド、ロシア、ドバイの拠点よりグローバルに展開し、SSL国内シェアNo.1を4年連続取得しています。さらに、2017年からはIoT事業を開始し、自動車向けIoTソリューションの開発や、プロのコンサルティングで企業のIoTビジネスの実現を支援する「IoTの窓口 byGMO」を提供しています。

なお、GMOクラウドは正会員として一般社団法人 リテールAI研究会に所属しています (<https://retail-ai.or.jp/>)。研究会にて各種小売・メーカー企業が実際に抱えている課題を共有いただき、より良い解決の実現に向けて尽力しています。

【参考 URL】

- ・「IoTの窓口 byGMO」URL : <https://www.iotnomadoguchi.com/>
- ・「hakaru.ai byGMO」URL : <https://iot.gmocloud.com/hakaru-ai/>

以上

【報道関係お問い合わせ先】

●GMOクラウド株式会社 社長室 広報担当 遠藤・松下
TEL : 03-6415-6100 FAX : 03-6415-6101
E-mail : pr@gmocloud.com

●GMOインターネット株式会社
グループ広報・IR部 石井・島田
TEL : 03-5456-2695 E-mail : pr@gmo.jp

【GMOクラウド株式会社】 (URL : <https://ir.gmocloud.com/>)

会社名	GMOクラウド株式会社 (東証第一部 証券コード : 3788)
所在地	東京都渋谷区桜丘町 26 番 1 号 セルリアンタワー
代表者	代表取締役社長 青山 満
事業内容	■クラウド・ホスティング事業 ■セキュリティ事業 ■ソリューション事業
資本金	9 億 1,690 万円

【GMOインターネット株式会社】 (URL : <https://www.gmo.jp/>)

会社名	GMOインターネット株式会社 (東証第一部 証券コード : 9449)
所在地	東京都渋谷区桜丘町 26 番 1 号 セルリアンタワー
代表者	代表取締役会長兼社長・グループ代表 熊谷 正寿
事業内容	■インターネットインフラ事業 ■インターネット広告・メディア事業 ■インターネット金融事業 ■仮想通貨事業
資本金	50 億円

※記載されている会社名、製品名は、各社の商標、もしくは登録商標です。

Copyright (C) 2018 GMO CLOUD K. K. All Rights Reserved.